

ゲーテの会



日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて

-日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う-

日本社会の古層から日本的なるものを発掘した人物
(Part IV 芸術・音楽分野)

西條八十と昭和時代(下)

講師：筒井 清忠先生

【講演要旨】

西條八十は1892（明治25）年に生まれ1970（昭和45）年に亡くなった詩人・童謡作家・作詞家・文学研究者（早稲田大学仏文科教授）です。最初詩人として出発しましたが、大正中期以降北原白秋・野口雨情とともに三大童謡作家の一人となりました。昭和に入ると、『東京音頭』『誰か故郷を想はざる』『蘇州夜曲』『若鷺の歌』『同期の桜』『青い山脈』『越後獅子の唄』『この世の花』『王将』『花咲く乙女たち』と戦前から戦中を経て高度経済成長期に至るまで多くの愛唱歌を作り、昭和の日本人を慰め励まし続けました。そして、その原点は、『神楽歌』『梁塵秘抄』『閑吟集』『山家鳥虫歌』とつながる『日本歌謡集成』にありました。こうした「日本の庶民に寄り添った知識人」西條八十の生涯を振り返り、その意味を考えてみたいと思います。今回は後篇として昭和戦中期から死去までを扱います。

【講師略歴】

1948 大分県生まれ。帝京大学文学部長・大学院文学研究科長。東京財団上席研究員。専門は日本近現代史。著書に、青木保・山折哲雄・川本三郎・御厨貴共編『近代日本文化論（全11巻）』（岩波書店、1999-2000）、編『西條八十と昭和の時代』（ウェッジ選書 2005）、『西條八十』（中公文庫 2008）、『時代劇映画の思想——ノスタルジーのゆくえ』（ウェッジ文庫 2008年）、『日本型「教養」の運命』（岩波現代文庫 2009）、『近衛文麿』（岩波現代文庫 2009）、『帝都復興の時代—関東大震災以後』（中公選書 2011）、『昭和戦前期の政党政治』（ちくま新書 2012）、川本三郎共著『日本映画 隠れた名作 - 昭和30年代前後』（中公選書、2014）、『満州事変はなぜ起きたのか』（中公選書 2015）、編『昭和史講義 最新研究で見る戦争への道』（ちくま新書 2015）、編『昭和史講義2 専門研究者の見る戦争への道』（ちくま新書 2016）、『陸軍士官学校事件 二・二六事件の原点』（中公選書、2016）などがある。『西條八十』で第57回読売文学賞（評論・伝記部門）、第14回山本七平賞特別賞、第29回日本児童文学学会特別賞受賞（2005,2006）。

日 時： 2016年 10 月 17 日（月） 18:00～ 20:30

会 場： 公益財団法人国際高等研究所

参加費： 2,000 円（交流・懇談会費用を含む）

定 員： 40 名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申 込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳 細： <http://www.iias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

10月12日
(水)
必着

参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

公益財団法人国際高等研究所

けいはんな「ゲーテの会」事務局

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第40回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2016年10月17日(月)開催		
お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

